



# しばた議会だより



(槻木夏まつり)

## おいし〜い?

### ■6月会議

船岡小学校大規模改造工事 いよいよ着工へ…………… 2~3

補正予算・意見書・人事案件…………… 4

本会議出欠状況・議案などの審議結果…………… 5

■ここが聞きたい16人の議員が一般質問…………… 6~14

■議会懇談会のお知らせ・議会ネット中継始まる…………… 15

■常任委員会レポート…………… 16~17

■追跡あれはどうなった「冠水対策」…………… 18~19

■あなたの一言(齋藤 純子さん)…………… 20

# 工事 いよいよ着工へ！

工事総額

2億8,944万円



6月会議は、6月6日から9日までの日程で開催されました。今回の会議では、専決処分等13件の報告のあと、人権擁護委員に係る人事案件1件、船岡小学校大規模改造工事契約案件2件、平成29年度各種会計補正予算4件、意見書など審議した結果、原案のとおり可決しました。一般質問は16人の議員が行い、項目は29件でした。

## これまでの経緯

船岡小学校は、北校舎が昭和57年に、南校舎は平成元年に建設され、34年が経過しています。平成28年度当初予算に大規模改造工事費を計上していましたが、国の補助対象事業として採択されなかったため、9月会議で減額されました。しかし、引き続き国に対してきた結果、第2次補正

予算で認められ、今回大規模改造工事が行われることになりました。工事期間は、平成30年9月28日までとなります。

工事場所	校 舎	体育館
工事内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>外壁塗装</li> <li>屋上の防水改修</li> <li>床の張り替え</li> <li>給排水配管改修</li> <li>壁・天井塗装</li> <li>北校舎3階窓転落防止用手すり</li> <li>FF式暖房機に変更</li> <li>教室照明をLED電灯に変更</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外壁の補修・塗装</li> <li>屋根の防水塗装</li> </ul>
工事金額	建築工事	2億1,600万円
	機械工事 電気工事	7,344万円
	合 計	2億8,944万円

平成29年度  
6月会議

# 船岡小学校 大規模改造



LED化で明るくなる教室



外壁もきれいになる体育館

？  
外壁は

【質疑】 外壁の汚れが気になる。工事方法は。

【答弁】 外壁のひび割れなどを補修した後、高圧洗浄で汚れを落とし、高圧洗浄で汚れを落とし、汚れが付きにくい塗装で改修工事を行う。

？  
周知方法は

【質疑】 保護者への周知は。

【答弁】 北校舎、南校舎、それぞれ工事スケジュールを作成する。それが決まり次第、随時お知らせしていく。

【質疑】 体育館を利用しての周知は。

【答弁】 今回の体育館工事では、屋根と外壁の工事であるため、利用に際し、支障がない形で進めていきたい。なお、利用者には、工事スケジュールをお知らせしていく。

？  
FF式暖房機に変更

【質疑】 暖房機を電気式からFF式に変更する理由は。

【答弁】 電気式では、温かさが教室全体にいきわたらないという問題と、エコという観点からFF式に変更する。

？  
電灯のLED化

【質疑】 照度はどうなる。

【答弁】 基準は満たしているが、現在の4灯から6灯が増やす。

？  
放課後児童クラブは対象外

【質疑】 児童クラブで利用している部屋の工事は。

【答弁】 国の交付金では、放課後児童クラブは、大規模改造工事の対象にはならない。しかし、今後財政課と相談し、内装も含め、町単独事業として検討していく。

6月会議  
補正

## 庁舎屋上防水改修工事など

一般会計 2,843 万円を増額補正

小中学校理科教育用  
備品を購入

**質疑** 使用できない機器、古い機器がどのくらいあるのか調査は行われているか。

**答弁** 各学校に備品台帳が備えてある。その中で今回対象になるのは2万円以上のものになる。

庁舎屋上  
防水改修工事

**質疑** 耐震性が危ぶまれ、また雨漏りなど庁舎の危機管理はどうか。計画的に改修工事を行っているのか。

**答弁** 庁舎は建設から43年経過している。今年度になって雨天時に天井の一部が落下した。

計画的に修理できればよいが、今は教育関係の施設整備を優先している。緊急的に対応しなければならぬことが起きればすぐに対応する。

公営住宅の  
性能評価

**質疑** 構造の安定、高齢者への配慮など、どの程度までの性能評価がされるのか。

**答弁** 住宅の品質確保の促進に関する法律に基づいて評価を受けるもので、公営住宅は※6項目が性能項目として指定されている。公営住宅では義務化されている。



役場庁舎屋上

## ※ 6項目の公営住宅性能評価

1	劣化の軽減に関すること
2	維持管理への配慮に関すること
3	温熱環境に関すること
4	空気環境に関すること
5	音環境に関すること
6	高齢者等への配慮に関すること

## 平成 29 年度補正予算（6 月会議）

会計区分	補正額	補正後の金額
一般会計	2,843 万円	113 億 8,410 万円
特別会計		
国民健康保険事業	32 万円	47 億 2,828 万円
後期高齢者医療	43 万円	4 億 120 万円

## 補正予算の主な事業と予算額

主 な 事 業	予算額
コミュニティ助成事業（11A 区集会所設備備品など）	140 万円
庁舎屋上防水改修工事・公共施設敷地内禁煙標識設置工事	1,170 万円
北船岡町営住宅 4・5 号棟設計住宅性能評価料	71 万円
理科教育用備品・緊急地震速報受信機設置	650 万円

## 人事案件

○ 人権擁護委員の推薦  
に同意

渡邊 みち子 氏  
(再任)

(榎木下町 2 丁目)

## 意見書（可決）

宮城県国民健康保険運営方針案に関する意見書（抜すい）

1. 宮城県は、事業費納付金・標準保険料試算を一刻も早く公表すること。

2. 30 年度以降も、現在以上に保険料（税）を上げないこと。

(全会一致)

# 本会議出欠状況・議案などの審議結果

## ●平成29年度6月会議の出欠状況一覧

区分	主な内容	月日	出席者数 △	出欠状況																
				森 裕樹	加藤 滋	安藤 義憲	平間 幸弘	桜場 政行	吉田 和夫	秋本 好則	齋藤 義勝	平間 奈緒美	佐々木 裕子	安部 俊三	森 淑子	広沢 真	有賀 光子	舟山 彰	白内 恵美子	水戸 義裕
本会議	町政報告、一般質問	6.6	18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	一般質問	6.7	18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	一般質問、人事案件	6.8	18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	各種契約、補正予算、意見書	6.9	18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「○」は出席、「欠」は欠席、「早」は早退、「遅」は遅参を表す。  
※議長は予算審査特別委員にはならない。

## ●平成29年度6月会議議案などの審議結果

件名	議決月日	賛成 △	賛成 △	議決結果	表決状況																
					森 裕樹	加藤 滋	安藤 義憲	平間 幸弘	桜場 政行	吉田 和夫	秋本 好則	齋藤 義勝	平間 奈緒美	佐々木 裕子	安部 俊三	森 淑子	広沢 真	有賀 光子	舟山 彰	白内 恵美子	水戸 義裕
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	6.8	17	17	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成28年度船岡小学校大規模改造工事(建築工事)(債務負担行為)(繰越明許)請負契約について	6.9	17	17	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成28年度船岡小学校大規模改造工事(機械設備工事)(債務負担行為)(繰越明許)請負契約について	6.9	17	17	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成29年度柴田町一般会計補正予算	6.9	17	17	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成29年度柴田町国民健康保険事業特別会計補正予算	6.9	17	17	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成29年度柴田町介護保険特別会計補正予算	6.9	17	17	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成29年度柴田町後期高齢者医療特別会計補正予算	6.9	17	17	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
宮城県国民健康保険運営方針案に関する意見書	6.9	17	17	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

※「○」は賛成、「否」は賛成しないことを表す。  
※「議」は表決時に議長のため、また「一」は表決時に議場にいないため表決に参加していないことを表す。

# 政務活動費 月額 4,000円



会派による先進地視察(栃木県大田原市)

政務活動費は地方自治法に基づいて、議員の調査研究、政策立案その他の活動のために必要な経費の一部として交付されるものです。本町では、議員一人当たり、月額4千円で、年額4万8千円が会派又は議員に対し年度初めに交付されます。年度終了後は領収書を添付した収支報告書を提出し、残金があれば返還しています。昨年度は先進地視察、全国市町村国際文化研修所特別セミナーへの参加などに使用されました。

# 一般質問

ズバリ



あなたにかわって

## ここが聞きたい

Q & A



一般質問は6月6日から8日までの3日間で行われ、16人の議員が質問しました。質問と答弁の内容について、その一部を掲載します。答弁者は、滝口町長、船迫教育長及び各担当課長等です。



舟山 彰 議員

**Q** 北船岡町営住宅の防音対策は

**A** 国の基準に基づき整備している



北船岡町営住宅

3月に実施された町議会議員選挙中に、町民から聞いた要望に基づいて質問する。

**問** 北船岡の町営住宅について「新しいのに隣の部屋の音が聞こえてうるさい」「高齢者が転んで壁にぶつかったら壁がすぐ壊れた」との話を聞いた。都市建設課に伝えたところ、「構造上やむを得ない、住民には周りに迷惑をかけないようにお願いしている」とのことである。これから建設

予定の町営住宅は、もっと防音対策をとれないか。

**町長** 国が定める公営住宅等整備基準に基づき設計、施行を行っている。音の問題については、入居者個人個人の捉え方の違いもあるのではないかと考えている。

**問** 町は局地冠水対策マニュアルを作っているが、他地区の冠水対策に対しても強化をとる必要がある。

この要望にどう応えるのか。

**町長** 今回の局地冠水対策マニュアルは平成27年9月の関東・東北豪雨で被害が大きかった5カ所に特定して策定したものの。このマニュアルには、水害の原因の検証、ポンプ設置などの対策や、早い段階での避難を呼びかける行動計画についてまとめた。5カ所以外の地区については、具体的な指摘があれば、今後あらためて検討していく。

# 一般質問



平間奈緒美 議員

**Q** ガバメントクラウドファンディングを取り入れては

**A** ひとつの手法として考えていく



田園風景が広がる、ふるさとしばた

**問** ふるさと納税制度は、生まれ育ったふるさとに貢献でき、自分の意思で応援したい自治体を選ぶことができるとして創設され、自分の生まれ育った故郷に限らず、どの自治体にも寄附ができる制度である。

**町長** 平成28年度の地域別割合は、首都圏が占める割合は全体の54%、近畿地方が占める割合は18%である。

**問** リピーターの確保は。

**町長** 寄附者数の増加やリピーターの確保に向けて、返礼品の充実や情報発信を図っていく。

**問** 御礼状を送るときに、町の情報紙などは同封しているのか。

**町長** 御礼状を送るときに、町の情報紙などは同封している。件数が増えたことで、情報紙については控えられている。

**問** 町長の御礼状と一緒に町のPR紙を送るべきでは。

**町長** 事業に支障のない程度で、軽度のもので

**まちづくり政策課長** 事業に支障のない程度で、軽度のもので

**問** 応援メッセージの活用方法は。

**町長** 皆様の声を参考に返礼品や桜の管理育成などに取り組む。

**問** 「ガバメントクラウドファンディング」を本町でも取り入れては

**町長** 応援していただきたい新しい新たな事業があれば、1つの手法として考えていく。

※ガバメントクラウドファンディングは自治体が特定の目的、事業のために、インターネットで不特定多数の人から資金調達をする手法

**問** 本町での公共施設や小・中学校に設置されている※AEDの状況は。

**町長** 本町における公共施設での設置状況は12台である。学校施設の設置状況については、各小中学校の校舎と体育館にそれぞれ1台、合わせて18台を設置。なお、中学校も含めた公共施設については、全て屋内に設置している。

**問** 屋外型AED収納ボックスの設置は。

**町長** 提案の屋外型AEDの収納ボックスについては、確かに公共施設が開いていないときでもAEDが使えるというメリットがある。しかし、盗難やいたずらなどの心配があり、いざというときに使えなくなるおそれがあることから、設置については十分に検討する。

**問** 多くの自治体でコンビニエンスストアなどにAED設置を依頼しているが、本町の状況は。

**町長** 残念ながらこれまで町がAEDの設置を依頼したことはなかったが、今後、AEDの必要性を啓蒙していく。最終的にはコンビニエンスストアの所有者や経営者の判断に委ねざるを得ないと考えている。

※AED(自動体外式除細動器)は心臓が痙攣し機能を失ったときに電気ショックを与える機器

**Q** AEDの屋外設置は

**A** 設置については、十分に検討する



吉田和夫 議員



庁舎内に設置されているAED



加藤 滋 議員

## Q 槻木市街地の冠水対策は

**問** 槻木下町・上町地区では大雨が予想されると、事前に浸水被害に備えている。

昨年一時的に冠水があったことから、住民の不安を解消し安全安心な生活に向けて、さらなる対策が必要である。槻木市街地の冠水対策を問う。

**町長** 槻木上町や下町などは、地域的な特性で浸水被害が発生する頻度が高い。町では冠水被害の軽減を図るため、26年から29年で槻木郵便局

## A 槻木体育館前に常設ポンプの設置を検討する



槻木下町集会所前の水門

から飯淵歯科医院前まで排水路を整備し、雨水対策工事を実施した。28年には畑中踏切の上町側には排水ポンプを設置した。

**問** 排水路に通じる側溝の水の流れが良くない箇所があり、見えない部分に土砂が溜まっている。今後の対応は。

**都市建設課長** 確認した上で、そのような場所は浚渫（しゅんせつ）するよう段取りをつける。

**問** 冠水した場合、その都度槻木体育館前に仮設ポンプを持ってきて

排水している。それより自動的に稼働する常設ポンプの効果が大きいのでは。

**都市建設課長** 両方でやれば効果はもっと上がるが、具体化は財政当局と相談しながらとなる。

**問** ゲリラ豪雨や大雨時に対処できる排水ポンプの設置を。

**町長** 現場を見ながら、9月補正予算で調査し、可能であれば常設ポンプを設置する方向で検討する。



高藤義勝 議員

## Q 給付型奨学金制度を導入する考えは

## A 持続可能な財源確保が課題



自分の夢に向かって

近年、社会構造の変化により大学生の半数が奨学金を借りている。その中には借入額が1千万円超の学生もいる。卒業と同時に返済が始まり毎月の返済額が8万円超の人もあり、将来に希望を見出せないままである。

**問** 柴田町育英会からの奨学金貸与者で、現在償還中及び滞納者は何人いるか。

**教育総務課長** 貸与者は82人で、償還中は65人であり滞納者は17人である。

**問** 30年度より国の給付型奨学金を導入される。対象にならない人に対して救済の手を差し伸べるべきでは。

**教育総務課長** 本町の事業資金は470万円程度であり、給付型にすると事業資金が枯渇してしまう。柴田町育英会は町民の方々からの寄附を原資として貸与しており、町の予算は入っていない。給付型奨学金に関しては、今後の国の動きを見ていきたい。

**問** 本町でも、将来を背負って立つ向学心あふれる学生に対して、ふるさと納税などを活用して、給付型奨学金制度を導入する考えは。

**教育長** 給付型奨学金が必要なのは理解できるが、持続することが可能な財源の確保が課題である。現在のところは貸付型の柴田町育英会資金で運営していく。





水戸義裕 議員

**Q** 防犯カメラは記録という効果があるのでは

**A** 犯罪の抑止効果につながるものと考え



町内に設置されている防犯カメラ

**問** 最近の凶悪な事件の報道に、日本は安全な社会であるという神話が崩れているのではないかと危惧する。街頭犯罪対策として、防犯カメラシステムを導入する自治体も増えていることから、防犯カメラの設置が必要である。町としての防犯対策は。

**町長** 町が設置している防犯カメラは34台で、施設内の監視が主なもの。町防犯協会が設置しているのは、4台であり、不

特定多数の人が行き交う場所で犯罪の抑止と防犯に対する意識を高め、あうことが目的である。今後、警察や地域から要望があった場合、改めて設置について検討していく。

**まかつの政務課長** 防犯カメラは機器であり、人の目に勝るものではないが、犯罪の抑止効果につながるもの

**問** 不法投棄防止策としての評価は。

**町民環境課長** カメラがついたところは、抑止効果があると評価している。

**問** 認知症の方が、行方不明になるケースがある。映像によって解決につながったケースがあることから有効ではないか。

**福祉課長** 町にはデータを見る権限がない。今後法律の改正が行なわれれば、捜査の手がかりになると

27年4月現在、57の市町村が給食費を無償化しており、360以上の市町村が一部補助を行っている。家庭における教育関連の支出は、家計全体に対して大きな割合になっている。

**問** 保護者が負担している給食費は年間いくらになるか。

**教育総務課長** 小学校は180日提供するとして年間4万7千700円、中学校は173日提供するとして1年生、2年生で5万4千495円にな

**Q** 小・中学校の給食費無償化を



森 淑子 議員

**A** 第3子に限定すればどうなるか試算する

**問** 「柴田町人口ビジョン」を見ると一人当たり町民所得の推移が載っているが、じりじりと下がっている。高齢化が進んでいることもあると思うが、若い世帯の生活が困難になっている部分もあるのではないか。

**教育総務課長** 学校の現場においてもひとり親家庭が増えている。働き方はいろいろあると思うが、全体に所得が下がってきている。両極化していると捉



みんなでいっしょに「いただきます〜」

えている。

**問** 県内では七ヶ宿町が無償、大郷町が5分の1の補助をしている。全額が無理なら第2子か第3子以降の子どもに支援をしてはどうか。

**町長** 財源が豊かであればそういう方向性も可能と思うが、経済的な軽減策は国がやらなければならぬと考える。まずは第3子で、給食費を無料にしたらどのくらいかかるかは試算してみる。

# 一般質問



森 裕樹 議員

**Q** 放課後等  
デイサービスの  
支援体制は

**A** 障がい者への  
支援体制の強化に努めていく



障害者も利用できる多目的トイレ（船岡城址公園）

**問** 現在、町内には※放課後等デイサービスを行っている企業は1施設しかない。経営が厳しくなり、事業から撤退したら町としてどう対応していくのか。

**福祉課長** 会社の都合でどうしても閉鎖がやむを得ないとなった場合には、放課後児童クラブ、周辺市町村に放課後等デイサービス利用者の受け入れを依頼する。

**問** 保護者が仕事で遅くなった場合など、一時的に児童クラブなどで

受け入れることはできないか。

**福祉課長** 不可能ではないが実情としてそれができるかどうかは難しいと考える。

**問** 施設では、長期休暇などに子どもたちの遊びや運動をするため、町外の公園に連れて行っている。本町にはそのような公園はないのか。

**福祉課長** 広さ、安全性や避難する場所など鑑みると、本町にある都市公園では難しいと考える。

**問** 例えば、水遊びができる場所や公園の中にあるトイレで、障がいをもつ体が大きい子のおむつ交換ができるトイレは町内にあるのか。

**都市建設課長** そのような設備を備えた公園はない。

**問** この先つくる予定は、今後検討していく。

**都市建設課長** 今後検討していく。

※ 放課後等デイサービスは6才〜18才までの障がいのあるお子さんなどが放課後や長期休暇に利用できる福祉サービス



白内恵美子 議員

**Q** 「いじめ見のがしゼロ運動」の今後の展開は

**A** いじめの訴えがあれば組織として対応していく



見のがしません。いじめは！

**問** 水谷修氏の『夜回り先生 いじめを断つ』に、「学校によるいじめの隠蔽は、その学校の子どもの心や大人に対する傷つけ教員や大人に対する信頼を損なう大変な犯罪であり、隠蔽した教員や管理職は辞任すべき」とある。どう考えるか。

**教育長** 隠蔽はあってはならない。教育委員会は学校が行った調査結果を保護者などに適切に情報提供すべき責任がある。

**問** いじめ防止対策協議会による昨年11月の改正提案に、「教職員の日常業務の優先順位において自殺予防、いじめへの対応を最優先の事項に位置付けるよう促す」とある。町内の状況は。

**教育長** 本年度のスローガンを「いじめ見のがしゼロ」とした。いじめは起り得る、起こったときには伝えることが大切だということを、先生から子どもたちに伝えることで、先生方も意識化していく。

**問** 今後「いじめ見のがしゼロ運動」をどのように展開していくのか。

**教育長** これまでいじめの未然防止に努力してきた。今年度は、いじめは発生するものだという考えに立ち、子どもや保護者からいじめられたと訴えがあった場合には、「いじめ」として受け止めて対応していく。一人の教師が対応するのではなく、学校長がリーダーシップを取り組織として対応する事が大事である。

# 一般質問



桜場政行 議員

## Q 待機児童の解消に向けた取り組みを

A 国の施策を活用し  
解消を図っていく



裸足で元氣よく

**問** 29年度の待機児童数が大幅な増加になった要因は。

**町長** ゼロ歳児から2歳児までの保育ニーズが非常に高くなっている。また、出産後に仕事を新たに求める女性の数が増えている。

**町長** 待機児童の解消に向けた取り組みを。児童受け入れ枠の確保は重要な課題である。国の施策を活用し、待機児童の解消を図っていく。

**問** 小規模保育事業者に幅広く声をかけ誘致

を図れないか。  
実績のある小規模保育事業者の声かけをしていく。

**問** 小規模、家庭的保育から3歳児の保育所や幼稚園への移行は、全員スムーズに移行している。

**問** 町内、4つの私立幼稚園に出向き、認定こども園の説明や話し合いをもてないか。  
今年度中に、幼稚園に出向いてヒアリングをさせていただく。

**問** ※保育コンシェルジュを臨時職員で採

用し、ゼロ歳児、1歳児を対象に個別訪問を行い、データ収集できないか。

**町長** 今年度中に健康推進課と連携し、子ども・子育て支援制度の利用者支援事業を開始する。子育て家庭から相談を受け、個別ニーズの把握、情報収集、保育所の情報などの助言や支援をする。

※ 保育コンシェルジュは保育所などに入所できなかった保護者へ相談に応じ情報提供を行う。

**問** 埋蔵文化財包蔵地内の建物を調べると約500棟。周辺を含めるとかなりの数になる。本町での建設規制と支援は。

**町長** 着工60日前までの届出と、調査試掘に県職員の出会いはある。調査費は申請者が負担する。

**問** 調査費用はどのくらいかかるのか。

**生涯学習課長** 試掘の一日調査で約12万円。本格調査は状況に応じて積算するようになる。

**問** 貝塚だと約2千万円になる場合もある。

本町では申請者負担ということだが、文化庁では営利目的ではない住宅には公費支援をしている。自治体が負担している所もある。本町ではなぜ個人負担なのか。

**生涯学習課長** 今後の検討課題となる。

**問** 専門職員の有無が補助基準と聞いた。試掘も発掘調査に含むので発掘の専門職員がいれば支援があるのでは。

**生涯学習課長** 半分補助をする制度になっている。

**問** 200万円以上が基準なので、半分の100万円は国の支援。町の分100万円も特別交付税措置されると聞いているが。

**財政課長** 特別交付税は試掘で80割、本掘で30割措置される。

**問** 県では専門職員育成の支援をしている。本町の豊かな町になるために自治体の意欲が問われているのではないか。

**生涯学習課長** 検討していく。

## Q 埋蔵文化財包蔵地での住宅建設への支援は

A 今後の検討課題に  
させていただきたい



秋本好則 議員



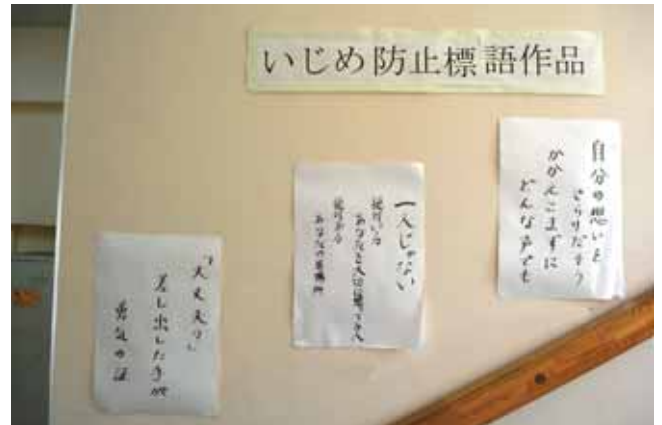
は埋蔵文化財包蔵地



安藤義憲 議員

Q 「いじめ」対策は

A 委員会を開催し、  
情報を共有している



生徒の考えた標語 (船迫中学校)

問 昨年度把握している「いじめ」の件数は。

教育長 昨年度の「いじめ」件数は26件で、30日以上の欠席者が1人いる。

問 「いじめ」についての教育や指導を。

教育長 「いじめ」を訴えたことをしっかりと受け止め、組織として、学校として考えていく姿勢づくりが大事になってくる。

問 「いじめ」た子への対応、「いじめ」られた子への対応は。

教育長 学校の内外を問わず学校長のリーダーシップのもと、いじめ防止対策に取り組み、PTAへの協力依頼、保護者との情報の共有に努める。

問 「いじめ」は肉体的暴力であれ陰湿な暴力である。町として教育現場、生徒の指導、保護者の指導など、どのようにしているのか。

教育長 今年度からスタートしたばかりなので、1学期の経過を見ながら昨年度との比較をし、成果を把握してゆく。

問 「いじめ見のがしゼロ運動」についての効果は。

教育長 今年度からスタートしたばかりなので、1学期の経過を見ながら昨年度との比較をし、成果を把握してゆく。

問 「いじめ」は肉体的暴力であれ陰湿な暴力である。町として教育現場、生徒の指導、保護者の指導など、どのようにしているのか。

教育長 今年度からスタートしたばかりなので、1学期の経過を見ながら昨年度との比較をし、成果を把握してゆく。



平間幸弘 議員

Q 集落営農組織立ち上げに町がアドバイスを

A 各関係機関が、  
アドバイスできる体制をつくる



ほ場整備は次の段階へ

問 現在、町内各地区でほ場整備への取り組みが進んでいる。しかし、整備が完了する頃には、農家の高齢化が進むのは明らかで、ほ場整備が完了しても計画的な耕作を行うには不安がある。町としては、集落営農組織の立ち上げに対し、ノウハウの提供やアドバイスが必要では。

町長 国の承認が得られるほ場整備は、経済投資効果がある事業計画でなければならない。

ほ場整備の促進計画を策定する際に、担い手の選定や農地の集積・集約など、将来の地域ビジョンを決める必要がある。集落営農を立ち上げるタイミングとしてはよい機会である。

集落営農の設立に向けた地域への支援体制は、県や農協など農業関係機関で組織する農業振興会があり、その中に「ほ場整備推進プロジェクトチーム」と「集落営農推進プロジェクトチーム」を

を設け支援している。各関係機関がそれぞれの得意分野についてノウハウを持ち寄り、的確なアドバイスができるよう体制をつくる。また、今後「ほ場整備推進プロジェクトチーム」は、各推進協議会の代表者を加えた定期的な話し合いの場を設け、情報交換や課題の共有、法的・技術的なアドバイスをを行うなど連携を密にし、支援を行っていく。

# 一般質問



広沢 真 議員

## Q 国民健康保険都道府県化でどう変わるのか

### A 保険税の統一化を目指すことになる



国民健康保険窓口(庁舎1階)

**問** 運営方針に市町村の意見は反映されるのか。

**町長** 国民健康保険を安定するために必要な事項は国のガイドラインに基づき策定することになっていく。内容は、県内市町村の国保担当課長などで構成する「国民健康保険運営連携会議」で協議される。さらに財政部会、事務処理標準部会、目標収納率部会で県と市町村の意見調整を行ったうえで、

連携会議で協議し運営方針に反映される。

### 問 主な変更点は

**町長** 国保事業費納付金を県に納付する。県が示す標準保険料率等を参考に、町独自の保険税を決定する。

### 問 他の都道府県で標準保険料率の試算が示されて国民健康保険税の大幅な増額になる自治体ができてきている。県の標準保険料率の試算は

**町長** 他都道府県で標準保険料率の試算が示されて国民健康保険税の大幅な増額になる自治体ができてきている。県の標準保険料率の試算は、

**健康推進課長** 予定では10月の国保運営連携会議で、納付金の推計や標準保険料の試算が出されることになっていく。

**問** 試算が示されて事務の変更手続きをし、来年国保税が賦課されていきなり値上げということになりかねないのでは、激変緩和措置もありいきなり値上げということはないと思うが、9月の目標収納率部会で示される。

**問** 試算が示されて事務の変更手続きをし、来年国保税が賦課されていきなり値上げということになりかねないのでは、激変緩和措置もありいきなり値上げということはないと思うが、9月の目標収納率部会で示される。

**事務課長** 激変緩和措置もありいきなり値上げということはないと思うが、9月の目標収納率部会で示される。

国の補助制度を活用し、タブレットを小中学校へ各10台、合計90台を配備し、放課後学習室での活用が本年度からスタートすることとしている。

**問** 指導する上で必要とする知識やスキルはどのようなものか。

**教育長** 指導する上で最も大切なのは、学習ツールとしてどのように活用することができているのかを工夫したり計画したりする力。今後は、学び支援コーディネーターを中心として学び支援員の方々の研修会などを実施し、小中学校の先生方も含めてタブレットの活用能力

**問** 放課後学習室でタブレットはどのように活用していくのか。

**教育長** 放課後学習室は児童生徒の自主学習支援が基本。まずは子どもたちが自主学習の補助教材として使用することができるとして、疑問点を自分で調べて解決するこ

**問** 授業時におけるタブレット活用は。

**教育長** 本町では、グループ活動でタブレットを活用できる台数が整備できている。

の向上を図っていく。

**問** 授業時におけるタブレット活用は。

**教育長** 本町では、グループ活動でタブレットを活用できる台数が整備できている。

県教育委員会が提案している「MIYAGI Style」の活用方法を参考にし、町内の小中学校と意見交換しながら活用に努めていく。

## Q 教育現場でタブレットをどう活用

### A 今後活用していく



佐々木裕子 議員



ICTを活用した授業

※MIYAGI Styleは教育の情報化のうち、教材指導におけるICT活用の提案



有賀光子 議員

## Q 寡婦(夫)控除のみなし適応を

## A 保育料の負担軽減を実施する



「楽しいな」水あそび

**問** ひとり親家庭の経済的支援のため、「寡婦(夫)控除は、所得税法で定められた所得控除の一つである。配偶者と死別、または離婚後婚姻していない人などに対する経済支援の制度である。しかし、婚姻歴がない未婚のひとり親家庭に対しては適用されない。ひとり親家庭で家計が厳しい状況は同じなのに婚姻歴の有無で負担に差をつけるのはいかがなものか。そこで問う。

**町長** 母子・父子世帯のうち、配偶者と死別や離婚した場合は税制上の寡婦(夫)控除や非課税の措置があるが、現在婚姻歴がない場合は適用されない。このため、ひとり親でも婚姻をしていないことで、税額を算定する際、寡婦(夫)控除が受けられず、子育てのサービス受給に差が生じる現状がある。

**問** 子育て支援の観点から保育料の算定に当たって未婚のひとり親も税法上の寡婦(夫)と同様に扱う「寡婦(夫)みなし規定」を適用し、保育料の負担軽減を実施する。

**町長** 児童扶養手当の受給者のうち未婚者数は何人か。

**子ども家庭課長** 児童扶養手当受給者数は347人である。そのうち、婚姻歴のない未婚者は42人である。未婚率は12%である。

## 掲載した質問のほかに、次の項目がありました。

### 舟山 彰 議員

- 問** 今後の長期ビジョンと財政シミュレーションはいかに。
- 答** 町の総合計画、「まち・ひと・しごと総合創生戦略」を策定し、事業を展開。
- 問** 大学生のマナー対策の強化を。
- 答** 苦情があった場合、内容を大学に伝え、再発を防止するよう要望していく。

### 平間奈緒美 議員

- 問** 旧勤労青少年ホームの利用をどう考えているのか。
- 答** 多額の改修費用を勘案した場合、今後原則として解体する方向での検討を考えている。
- 問** 桜まつり終了時刻に照明が消えてしまったと指摘されている。今後の改善策は。
- 答** 会場内照明の消灯時間については、来年は会場内アナウンスや看板などで周知を図る。

### 吉田和夫 議員

- 問** 水環境の保全と浸水被害の防止に有効な雨水貯留タンクの設置は。
- 答** 雨水の利活用について啓蒙活動を行い、住民の機運の醸成に努める。
- 問** 肺炎球菌ワクチンの接種率アップを提案し、リコールを実施したが、その成果は。
- 答** 接種勧奨を行い、28年度は前年度の接種率を8.2%上回った。

### 加藤 滋 議員

- 問** ごみ集積所の設備は、町の景観・美観の観点からスチール製へ統一できないか。
- 答** 設置場所によっては、木製でないといけない所もあり、スチール製への統一は難しい。

### 白内恵美子 議員

- 問** 厚生労働省より発出された放課後児童クラブ運営指針解説書をどのように活用するのか。
- 答** 国は運営指針内容の浸透を期待している。職員などの研修会資料として活用していきたい。
- 問** 町図書館が「日本一桜の資料が揃っている」と言われるよう、桜に関する資料の収集を。
- 答** 花のまち柴田の観点からも、多種多様な桜に関する資料の収集に努めていきたい。
- 問** 生涯木育推進のため、新生児訪問時に保健師が木のおもちゃを持参しプレゼントしては。
- 答** 予算を考えると非常に困難。木育は町全体が盛り上がってきた段階でも遅くないと思う。

### 安藤義憲 議員

- 問** 北朝鮮のミサイル落下への対応は。
- 答** 屋内から屋外への避難訓練はしたが、今年度は屋外から屋内への避難訓練を行う。

### 佐々木裕子 議員

- 問** 国内外の観光客からの反応は。
- 答** 外国人観光客からは観光案内が丁寧だ、わかりやすかったとの反応があった。

### 有賀光子 議員

- 問** 女性の視点に立った防災ブックの取り組みを。
- 答** 弱い立場にある女性の避難生活には必要。今後できるものから順次やっていく。

平成29年議会懇談会

参加してください

# 議会と話そう！

議会では、議会の活動を町民の方に報告するとともに、議会や町政に対する意見などを直接聞き、対話する機会を設けるために「議会懇談会」を開催しています。

## 8月8日(火)

19:00～20:45

町内3会場で開催

### 当日の内容

- ①平成 28 年議会懇談会での要望事項等の報告
- ②平成 28 年度議会活動報告
- ③懇談 1  
「これからの公共交通について」
- ④懇談 2 町政・議会全般について



### 槻木生涯学習センター 3階 会議室 2

◆対象行政区  
13区～27区

(議員名)  
・高橋たい子  
・平間 幸弘  
・安部 俊三  
・広沢 真  
・平間奈緒美  
・吉田 和夫

### 柴田町役場 4階 (保健センター)

◆対象行政区  
1区～9B区  
11A区～12B区  
30区

(議員名)  
・秋本 好則  
・舟山 彰  
・桜場 政行  
・白内恵美子  
・加藤 滋  
・森 淑子

### 船迫生涯学習センター 2階 会議室

◆対象行政区  
10区  
28区～29D区

(議員名)  
・水戸 義裕  
・佐々木裕子  
・斎藤 義勝  
・森 裕樹  
・有賀 光子  
・安藤 義憲

## 「議会ネット中継」 始まりました！

町議会では、町民に開かれた議会を目指し、積極的な情報公開を進めるため、6月会議より YouTube (ユーチューブ) を活用して本会議の様子をインターネット上で配信しています。

#### 注意事項

- ・配信している画像は、本町議会の公式記録ではありません。
- ・スマートフォン、タブレット端末による視聴は、パケット通信料定額制の加入契約をしていない場合、通信事業者から高額な料金を請求されることがありますので、特にご注意ください。

#### 【視聴方法】

- ① 柴田町ホームページ
- ↓
- ② 町政情報
- ↓
- ③ 議会／議会中継
- ↓
- ④ 柴田町議会インターネット(YouTube)中継
- ↓
- ⑤ 柴田町議会本会議ライブ中継及び録画映像(外部リンク)



ネット中継への  
QRコード

これをクリックしOKです。どうぞご覧ください。

【お問い合わせ】 議会事務局：0224-55-2136

※詳しくは、柴田町ホームページを参照してください。

# ポ ー ト

各常任委員会は各課の仕事を調査するとともに、委員会活動の活性化を図るため、テーマを定め活動しています。

## 総務 常任委員会

平成 29 年 5 月 9 日～ 10 日



### 29 年度活動計画

#### 活動テーマ

- まちづくりに向けて  
～検証から提言へ～

#### 重点調査事項

- 空き家対策 ● 防災対策
- 公共施設等総合管理計画
- ご当地ナンバープレートの導入
- 槻木事務所の建物管理状況
- 仙南クリーンセンターの稼働状況

### 調査内容

- ①前年度調査結果に対する措置状況について
- ②各課・所における事務事業の内容及び執行状況について

### 調査結果

#### 《総務課》

- ストレスチェックを、職員の健康管理、勤務環境の改善に活用すること。
- 防災訓練が未実施の自主防災組織については、訓練を実施できるよう働きかけること。
- 防災指導員は、各自主防災組織に 5 人以上配備するよう、養成講習会の受講勧奨を促進されたい。

#### 《税務課》

- ご当地ナンバープレートは町の PR、イメージアップにもつながるので、デザインなどを吟味し、導入を検討されたい。

#### 《財政課》

- 公共施設等総合管理計画が策定されたが、住民に対しては、今後も計画内容の理解を深めてもらうよう、丁寧に説明を行うこと。

#### 《町民環境課》

- 空き家・空き地の対策については、町内全域の実状を考慮し、利用促進、移住定住の観点からも、改めて空き家バンクの活用を検討されたい。

### 調査内容

- ①前年度調査結果に対する措置状況について
- ②各課における事務事業の内容及び執行状況について

### 調査結果

#### 《子ども家庭課》

- ひとり親家庭等日常生活支援の平成 28 年度利用実績がなかったのは、利用条件がわかりにくいからではないか。利用条件の具体的な例を示し、制度をわかりやすくするとともに、必要な人に支援が行き届くよう周知に努めること。

#### 《教育総務課》

- 平成 29 年度から実施している、「いじめ見のがしゼロ運動」のさらなる推進をすること。

#### 《生涯学習課》

- 町として、子どもたちが演劇や音楽などの芸術・文化に触れる機会をふやすこと。
- 町指定の文化財を次世代に継承するため、維持・保護について検討すること。

#### 《健康推進課》

- 特定健康診査受診率の向上のため、今年度新たに人間ドッグを追加したが、さらなる受診率向上のため、周知方法を工夫すること。

## 文教厚生 常任委員会

平成 29 年 5 月 18 日～ 19 日



### 29 年度活動計画

#### 活動テーマ

- 子育て支援

#### 重点調査事項

- 子育てに関わる施設・組織の運営状況等を調査



議会からの指摘事項（所管事務調査報告書）及び29年度活動計画

# 常任委員会リ

## 産業建設 常任委員会

平成 29 年 5 月 12 日、15 日



### 29 年度活動計画

#### 活動テーマ

- 水害対策の強化
- 太陽の村の位置づけ

#### 重点調査事項

- 鷺沼排水区雨水整備事業進行状況
- 太陽の村の運用と活用策
- 6次化産業の取り組み
- 観光マーケティング調査の生かし方
- DMOの取り組み

#### 調査内容

- ①前年度調査結果に対する措置状況について
- ②各課における事務事業の内容及び執行状況について

#### 調査結果

##### 《商工観光課》

- 外郭団体などで行っている事業については、担当課としてその実績評価を明らかにされたい。
- 桜まつりについては、観光客目線でイベントと人の流れを再検討すること。

##### 《農政課》

- 6次化産業で開発された商品については、さらなる商品開発の継続や開発された商品の周知、販売の促進を図られたい。

##### 《都市建設課》

- 道路修繕では、平成 28 年度で改修された路線の損傷度や優先度を ABC などで評価されたい。

## 議会運営 委員会

- 「議会基本条例」の検証で出された課題を踏まえ、策定した平成 29 年・30 年度柴田町議会行動計画の推進を主体的に取り組みます。

- ①情報公開のさらなる充実（議会中継実施など）
- ②議会懇談会での町民意見を政策に反映
- ③議員間の自由討議の実施
- ④議会図書室の環境整備
- ⑤議決事件の拡大
- ⑥政務活動費の透明化
- ⑦柴田町議会災害対策行動マニュアルの見直しと活用



## 議会広報 常任委員会



- 「しばた議会だより」を年 4 回発行しています。宮城県町村議会広報クリニックで第三者の目で診断していただき、さらに研修会など、積極的に参加し研鑽を積み、編集に当たっています。

読みやすい、わかりやすい紙面づくりを心がけます。

# ？ なった

## テーマ：冠水対策

常任委員会での調査事項や、議員が一般質問で行う提言が町にどう反映されているかを「追跡」というテーマで取り上げます。

今回は、台風シーズンに備えて、冠水対策の現状を特集します。

### 冠水対策の 取り組み

近年、局地的大雨と言われるピンポイントで時間雨量50mm以上の降水を記録することが稀ではなくなっています。

一昨年9月の「関東・東北豪雨」では、家屋の半壊、床上床下浸水、農業施設などで被害が発生しました。

議会では、以前から冠水対策について、一般質問で町の対応を問うほか、産業建設常任委員会でも、冠水被害の状況、雨水排水路の調査、指摘を行っています。

これに対し、町では雨水排水路の整備や排水ポンプの増設とサイズ変更、土のうステーションの設置などの対策をしています。また、本年3月には、5地区を対象にした「局地冠水対策マニュアル」を作成し、災害の軽減に取り組んでいるところです。

### 排水路の整備

槻木上町、下町地区の排水対策として、南浦排水路から稲荷山用水路まで（330メートル）に排水路を布設しています。



完成した排水路（槻木郵便局付近）



大住公園西側

### 排水ポンプの 増設

現在、町内11カ所（27基）に常設の排水ポンプを設置しており、大雨時の排水対策を行っています。

排水ポンプは、常時水位を感知して自動的に稼働します。

### ■ 常設雨水排水ポンプ設置場所

（平成29年7月現在）

No.	呼称	設置場所
1	清住ポンプ	清住2号公園付近
2	大住①ポンプ	西住公民館付近東側
3	大住②ポンプ	大住公園付近西側
4	船岡西ポンプ	第三区集会所付近南西側
5	船岡南ポンプ	船岡南1丁目
6	船岡新栄ポンプ	つばめザムーブ柴田店西側
7	槻木西①ポンプ	もみのき園東側
8	槻木西②ポンプ	槻木西2丁目
9	槻木畑中ポンプ	畑中踏切付近
10	槻木東ポンプ	槻木東3丁目、生月公園西側
11	槻木下町ポンプ	槻木下町2丁目



下名生剣水での排水作業

# 「追跡」あれはどう

## ■ 土のうステーション設置場所

(平成29年7月現在)

No.	設置場所
1	柴田消防署
2	船岡生涯学習センター
3	大沼医院脇防火貯水槽
4	槻木生涯学習センター 第1駐車場
5	槻木生涯学習センター 第2駐車場
6	槻木下町3丁目
7	柴田消防署槻木派出所
8	農村環境改善センター
9	船迫公民館
10	船迫生涯学習センター
11	西住公民館
12	車両センター
13	第12B区剣水集会所
14	第23区入間田祇園入集会所
15	第28区船迫集会所

### 土のうステーション

浸水被害の軽減を図るため、住民が必要に応じて土のうを持ち出せるように、現在15カ所に設置しています。土のう1袋の重さは約15kgですので、取り扱いには十分注意してください。

なお、今後も配置場所の増設を検討しているところです。



農村環境改善センター



槻木下町3丁目

「関東・東北豪雨」で、特に被害が大きかった5地区を対象にマニュアルを作成し、5月に4会場で説明会を開催しました。マニュアルでは、①冠水被害の軽減に有効な対策の構築②町の災害対応と関係各課の初動体制の明確化③住民に対する避難情報の伝達や避難誘導

### 局地冠水対策マニュアル

の周知とし、今後の災害対応に生かすこととしています。

### ■ 局地冠水対策マニュアル対象地区

1	下名生剣水・剣塚地区
2	槻木上町・下町地区
3	葉坂原坂地区
4	船岡大住町・清住町地区
5	北船岡1丁目地区



西住小学校付近

### 鷺沼排水区の雨水整備

大河原町と共同で鷺沼排水区雨水整備事業が進められています。町内では、「鷺沼5号調整池(平成30年度未完了予定)の工事が進められているほか、鷺沼1号雨水幹線では水路工事も行っています。

### 議会から

冠水対策については、町としても随時行っています。日頃より冠水対策を含め災害や被害が予想される時は「自助・共助・公助」の観点から、まずは自らが命を守る行動をとり、近隣が互いに助け合い、消防、警察、役場の応急、復旧活動に協力できる体制が必要です。まずは家族や隣近所で話し合う機会を設けましょう。

# あなたの一言



さいとう じゆんこ 齋藤純子さん  
(四日市場 在住)

## ●柴田町に住んで感じたことは？

柴田町に引っ越してきたのは8年前。右も左もわからないまま住み始めましたが、周りの方々に優しく声をかけていただき、とても温かい町だと思いました。仙台で仕事をしていたので電車通勤していました。同じ職場に、柴田町から通勤している方が何人かおり、交通の便が良いと改めて感じています。

## ●柴田町で好きなところは？

城址公園から見る景色は、四季を通じて大好きです。また、私の家から見える蔵王をバックに広がる田園風景も大好きです。何よりも夕暮れ時に、ジャズを聞きながらのひとときは、一日の疲れも吹き飛びます。

## ●柴田町に何を望みますか？

これまで以上に活気ある柴田町にしたいと思っています。町内だけ

でなく、町外、県外、さらには、海外へと柴田町の魅力を発信してほしいです。

## ●議会だよりを読んでいますか？

子どもができてから、読むようになりました。これからの柴田町が、どのように変化していくのか、非常に興味があります。

## ●議会・議員に何を望みますか？

今後も様々な声に耳を傾けていただき、将来、子どもたちが胸を張って故郷を語れるようなまちづくりをお願いします。未来を見据えた提案、そして実行を期待します。

## ■議会から一言

しっかりと町民の声に耳を傾け、子どもたちが誇りに思えるまちづくりを目指し努力していきます。

未来へ向けて

## 表紙について

槻木まちづくりの会では、7月17日(月・祝)、槻木生涯学習センターで第3回「槻木夏まつり」を行いました。会では、槻木地区の活性化に取り組んでいます。当日は多くの子どもたちが参加して、ふるさとの夏まつりを楽しんでいました。



## ◆編集後記◆

暑中お見舞い申し上げます。

6月会議での質疑応答や、やり取りの様子を正確に伝えたいとの思いで、見やすく、読みやすい紙面作りに取り組んできました。今号はいかがだったでしょうか。

まもなくお盆を迎えます。先祖の霊を慰め、地域融和を図る夏祭りが各地区で行われます。

皆さん、参加して地域を盛り上げていきましょう。

議会広報常任委員 安藤 義憲

## ぜひ、議会の傍聴を!!

お待ちしております!

9月会議は9月4日(月) 午前9時30分開会予定で9月15日(金)までの予定です。

一般質問は

9月4日(月)・5日(火)・6日(水)の予定

※詳しくは町議会事務局(☎55-2136)へお問い合わせください。

## 町ホームページに本会議審議等結果を掲載 各種会議の出欠状況を掲載

町ホームページ内、「柴田町議会」の中の「議会のうごき」に、議員(委員)の出欠状況も掲載しています。

柴田町議会

検索

柴田町議会のホームページもご覧ください

このしばた議会だより157号は、約16,070部作成しています。1部当たりの経費は約31円です。